

磐城日日新聞

發行人 横山 顯
印刷所 磐城日日新聞社
發行所 磐城日日新聞社
廣告料 十錢場所指定拾錢増
休刊日 日曜 大祭 祝日
代價 一月 金五拾錢

生活革新の好機

大自然と安協なる妥協生活を繰り返す事は、大和民族が地上に發生以來の傳統的生活となつて居つた。
然し大自然は、人間よりの安協なる妥協には應ぜず、不意打を食はせ、夜襲もすれば暗み打ち晝打ち、お構ひなく何等の容赦なく無遠慮にやつて来る。
折角築き上げた壯觀を極めし文化の殿堂も、サテは近代都市の文明も、忽ちにして、廢墟焦土と化してしまふ。
大和民族對自然の妥協生活は愈々今次の大震災を以て終りを告げた次第である。
生活革新の絶好機會が到來したわけである。
明治維新までの生活は、靜的な、無意識的な、寂滅爲樂的な、人生無常の生活であつた。人間生活と云ふよりは、むしろ人形生活に近いものであつたらう。
しかるに維新後白人文明が怒濤の猛威を以て押し寄せ、舊生活の岸壁を乗り越え、舊文明の提防を打破してからは民族の生活は動的となり、又意識的となり、進撃的闘闘的となつて來た。

しかし數千年間踏襲して來た傳統的、因襲的な、衣食住の形式は依然として、日常現實の生活に根強く、着き纏ひ生活様式は益々煩雜になり、二重、三重、四重の生活になつて來た。
此の煩雜な多重生活は都會生活者が是を營むべく餘儀なくされた。
西洋に於ても、前世紀の末より今世紀にかけて、簡易生活、單純生活の運動起り、衣食住の生活様式を可及的簡單にしやうとする様になつて來た。殊に平民的な米人は大統領謁見の折にも背廣服にてすます様になつた。
しかるに我國現代の生活様式は多種多様、何等統一された形式がない。社交的禮儀の作法もない。
従つて社會共同生活の訓練もない。眞の立憲政治、直の自治制度の發達する道理がない筈である。
多くの東都觀光者は見たであらう。封建時代の大名屋敷の儘の、所謂屋敷なるものを。此のお屋敷生活なるものが如何に煩雜な、そして七面倒な、現代離れした生活を營んで居るか。次の一挿話は論者の實地経験である。

『去年の秋、自分は或事業の贊同を求めんがため、某有力者の照會状をもつて、赤坂山王附近なる某侯爵家を訪れた。所謂お屋敷訪問には紋付、羽織、袴か或はフロック、コートといふ時代めいた粉装の方が玄關拂ひをされぬ一得ある故其日は、かねて一六銀行倉入りの、フロックを着込み威風堂々として、金色燦として輝く衝立のある某侯爵家の大玄關に現はれ、ベルを押した。やがて三ツ指の指輪しとやかに現はれお小間使に照會状つきの名詞を渡すボカンと待つ事十分、漸やくに壯麗な應接室へ通される。待つ事しばらく、目八分にお茶を捧げて、更にしとやかな更に美しい小間使が入り来る。自分は益々恐縮至極する。更に待つ事しばらく、中老の上品な執事が現はれる。
『殿様は今日御多用にて面會しかねる』旨執事代つて承はると云はれる。
元録の昔城代家老大石良雄と對談する様な時代錯誤の感想を抱く。しかしごやごや温かい人間味のある人であつた故雑談の上打ち解けて生活問題の談しの末朝のフロック倉出し以來一六銀行の事が先入主となつて居つた結果か、談たま〜』

火の手は百三十四個所

地震當時檢事局の調べた數

大東京を焼野原にした大地震當時の市内に於ける出火の狀況は檢事局で調査の結果百三十四個所から出火した事が判分した。

切手貯金當分停止

切手欠乏の爲め

去る廿九日逓信省令を以つて郵便貯金の預入は當分の中之れが取扱ひを停止する旨公布された。

陸上大運動會

大浦尋常高等小學校に於ては來る十月十日午前八時より校庭に於て秋季大運動會を舉行す。

大浦青年役員會

今日午後六時より大浦尋常高等小學校に於て同村青年團

電二三治の送檢

内郷村御厩居住新海縣南蒲原郡大崎村生れ高橋三治(五)は九月四日午後六時頃好間村古河鑛業所堅坑電機修繕工場より古河鑛業會社所有の電動機スリッポン一個(代十二圓)を窃取したる事發覺し取調の上本日送檢された。

平署より

上京

今朝三名出發した帝都大震災に際し警戒のため平署より柴田警部補以下十七名の應援警官出張中の處去る廿九日午後九時三十分無事歸署したが引き続き平署大槻部長は大野増子兩巡查を引率し今朝午前二時平發急行にて上京した。

前科者の女賊

大沼郡西川村生れ住所不定栗城トク(三)は九月三日午前十一時頃赤井村草野貞三郎居室にて自分は小川村吉田民次郎の娘なりと欺き瓦斯鎗反物の三反唐縮緬大巾八尺瓦斯朱陣八尺(代二十一圓五十四錢)を借り度とて騙取し尙十日頃平町古鍛冶町高田重郎宅にて自分は平窪村藁谷チヨと云ふ小學校教員なりと全人方店員高田重恵を欺き洋傘一本(三圓)翌日メリンス袴一腰メリンスの單衣一枚代(十三圓)をへん取したるを兩人より訴はられ平間巡查に逮捕され取調の

女の米泥

本日送檢さる

内郷村白水居住宮城縣伊具郡丸森町生れ山川ナカ(四七)は八月廿五日午後一時頃濱井場赤木合宿所にて白米六升(一圓八十錢)四月廿七日夜も全人宅にて白米五升(一圓五十錢)と布圍一枚を(五圓)窃取したるを赤木より訴はられ九月廿八日一件書類は檢事局へ送られた。

史劇「製と盛盛遠」を觀て

帝國館上演の「製と盛盛遠」は一定の型にトラはれた舊劇の演出法を打破して、新らしい試みをした、誠に古典的な上品優雅な歴史劇である。薄命の美製製の出生が既に神秘的靈夢のヴェールに包まれ、飽く迄男性的な情熱の若士、盛遠が、他は心移つた女の心を把えやうとして、愛慾の苦悶に魂を焦す所、さては製製が孝と貞に思ひ悩み、三角戀愛に煩悶する所等眞に迫つた最近の傑作である。横笛と時頼が戀物語を聯想して、かうしてひたすらに情に生き愛慾に悩む事が出來た古い時代の人々が、しきりに慕はしいものになつた。(綠評)

署で調べ中

茨城縣北仲郷大森久七長屋居住茨城縣小瀬村生れ吉二男坑夫石川午之助(三)茨城縣常磐村生れ富吉長男北仲郷重内炭礦第三號ノ一居住坑夫黒後信行(三)茨城縣北中郷重内炭礦第一號居住東白川郡豊間村生れ常作二男坑夫永山秋一郎(三)の三名は本年八月三日午後二時頃石城郡磐崎村藤原炭礦組長藤田善吉を訪ね勞働に従事すべしと全人を欺き前借名義にて信行は三十圓午之助秋次郎は各二十圓をへん取りたりと藤田は三名を訴へた調中である。

北海道へと 逃れ出た罹災者

一万余人に達す
廿六日まで北海道に入った避難民は一萬一千四百廿二名で内北海道人五千五百四十七名他府縣人八千八百七十五名である尚日々二百名内外の避難民あるも救助を要するものなく沿道各驛の給與も廢したの道廳でも廿六日限り食事給與と無料宿泊所を廢止したと

土匪の襲來

去る三日湖南省西華縣（冀洲）の東方約六十里の地點に突然七八千名よりなる土匪軍來襲し市民を脅かし銀數萬元を強要したが應じなかつた爲婦人宣教師グロツシャープの兩名を人質として拉致し去つたが此等の土匪軍は山東方面から來たものらしいと

廿九日の閣議

首相官邸にて開會
二十九日の臨時閣議は午前十時から首相官邸に於て開會山本首相以下各大臣出席し復興院幹部の人選並にこれに關聯して地方長官の二三更迭を決定した（東京通信）

臺東の強震

家屋石垣の倒潰多
人畜に死傷者多數
二十九日午後一時四十八分臺東市街に地震あり家屋の動搖激しかりしが續いて五十分強震あり家屋石垣の倒潰多數に人畜に死傷あり尙引續き餘

東京市で 白米卅九錢

市設市場の勉強振り
東京市公設市場では玄米一升卅五錢半搗米卅六錢白米卅九錢外米一袋十二圓に値下げし二十八日から實施し尙商工課では食糧品のみならず公設市場の公定價額を決定する筈だが青物も非常に豊富で四五割方低落したと

日曜の閣議

租稅減免案決定
卅日は日曜日にも拘はらず山本首相以下各大臣は午前十時から首相官邸に參集罹災租稅減免勅令案朝鮮總督府外人の數件等を承認決定の上諸般復興に關し種々審議し午後一時過ぎ散會したが右勅令案は即日の上奏御裁可を仰いだ

演藝だより

陰に咲く花 全六巻
資産家倉田濱藏の息子謹一は洋書家としてよい素質をもつてゐたその謹一には長唄師匠の娘で秋子と云ふ戀人があつたが父親は二人の仲を割いて虚榮の女音楽家吉澤光子と夫婦になさんとした爲謹一は秋子と家出をした母親は我子可愛さに隠れ家へ尋ねてみれば病氣になつてゐるので千圓の小切手を渡して秋子と別れて歸れと云ふそれを立聞いた秋子は嘆いたが謹一は彼女を捨

美味 經濟
料理は醤油
醬油はヤマフル
元造 鹽
店本屋鹽
番七二話電

品質優良
松本商店
平町壹丁目南川岸通

日以案内
普通一回金五十錢 二回金九十錢
三回金一圓二十錢 四回金四圓四十錢
五回以上一回金三十錢（料金前金）
（姓名在社十錢増）

てない彼女は藝者となつて夫の病氣を癒し専心カンパスに向はしめる事が出来帝展に出品して特選の榮位を得た新聞によつて両親はそれを知り母親は秋子の貞節に感じ二人を一所にする事にしたが父親は一目秋子を見て且つて料理屋で彼女に振れた事を思ひ出し訛さない秋子は二人の爲を思ひ北海道の修道院に入つてしまふ其内謹一の父は事業の失敗から自殺し母親と謹一は北海道に渡り懸命に書を畫いてゐるうち天才は認められ佛國サロンへ出品する事になつたが不徳漢神崎の妾となつた光子の爲に惱まされるが秋子の盡力により無事にサロンへ出品した然し秋子は彼の元へ歸つて來ないのである（帝國館）

帝キネ 荳屋特作
純映 蔭に咲く花（全六巻）
松本泰輔歌川八重子中川芳江共演
ユニバーサル映畫
大活劇美人の行衛（全六巻）
ドロシイダルトン嬢主演
帝キネ小坂撮影所第一回特作
劇史 袈裟と盛遠（全六巻）
平驛前新道通
小林直營 帝國館
電話五五五番

和洋紙 文房具 諸帳簿
坂本紙店
平町一丁目
電話四四十八番

無煙各種石炭特約店
高橋龜松
平町白銀町十一番地

期節向
西洋料理 御定食
金五十錢
平驛前通
日乃出屋
電話四四番

磐城建物株式會社
平町五丁目 電話五一八番

火ノ用心
御忘レナク
提灯ノ御用意下サイ
提灯ハハ火災ノ憂全クナイ
ロソク安全器
殊ニ公私設消防組青年團用ハ特ニ御相談致シ升
小柳式ローソク安全器
平四

西洋御料理開業
優秀なる腕前上品デ美味價格ハ低廉
配達ハ迅速 親切な洋食店は
平町三丁目停車場通り
ヨカロ

親切本位
御料理 歌川
平新田町